

# 下水道事業特別会計

留萌市都市環境部上下水道課管理係  
TEL 0164-42-2049

## 総括

下水道は「汚水の排除」「浸水の防除」「河川・海域の水質保全」の3つの役割を持ち、市民一人ひとり、そして次の世代の市民が快適な生活と良好な環境で過ごすための重要な都市施設（財産）です。令和元年度の下水道事業特別会計の決算状況は、収入1,520,581,670円に対して支出1,520,581,670円であり、収入支出差引及び単年度収支については収支均衡のためプラスマイナス0円となりました。収入においては、建設事に伴う補助金及び市債の増により前年度より増加しました。支出においては、浄化センターの更新工事、管渠布設工事等による下水道建設費の増により、増加となりました。建設事業の概要は、施設では浄化センターの老朽化した機械・電気設備の更新工事を実施しました。管渠では未普及地区解消として東部・潮静地区の汚水管布設工事や、見晴通の拡幅に伴う雨水管布設工事に係る実施設計業務等を実施しました。

処理区域内人口は17,217人で水洗化人口は15,478人、水洗化率は89.9%、普及率は84.2%となっており、下水道使用量は1,488,852m<sup>3</sup>となっております。

## 収入

### ■前年との比較

#### ①受益者負担金

前年度と比べほぼ増減なし。

#### ②下水道使用料等

水洗化率は昨年度と同様ながら、水洗化人口の減少に伴う使用水量の減少による減。

#### ③⑤国庫支出金・市債

補助事業の増加に伴う増。

#### ④繰入金

投資事業の支出の増等に伴う基準内繰入の増加による増。

(単位:千円、%)

予算科目	令和元年度			平成30年度		平成30年度決算との比較	
	予算額	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C (A-B)	C/B
①受益者負担金	5,796	5,796	0.4	5,895	0.5	△ 99	△ 1.7
②下水道使用料等	354,062	356,345	23.5	360,633	28.4	△ 4,288	△ 1.2
③国庫支出金	252,189	252,191	16.6	120,335	9.5	131,856	109.6
④繰入金	386,356	380,726	25.0	363,912	28.6	16,814	4.6
⑤市債	525,600	525,000	34.5	418,700	32.9	106,300	25.4
⑥その他	179	524	0.0	969	0.1	△ 445	△ 45.9
合計	1,524,182	1,520,582	100.0	1,270,444	100.0	250,138	19.7

## 支出

### ■前年との比較

#### ①下水道管理費

浄化センター耐震診断事業の実施や消費税率の改定等による増

#### ②下水道建設費

浄化センターの更新工事、汚水管、雨水管の布設等補助事業の増加による増

#### ③④公債費

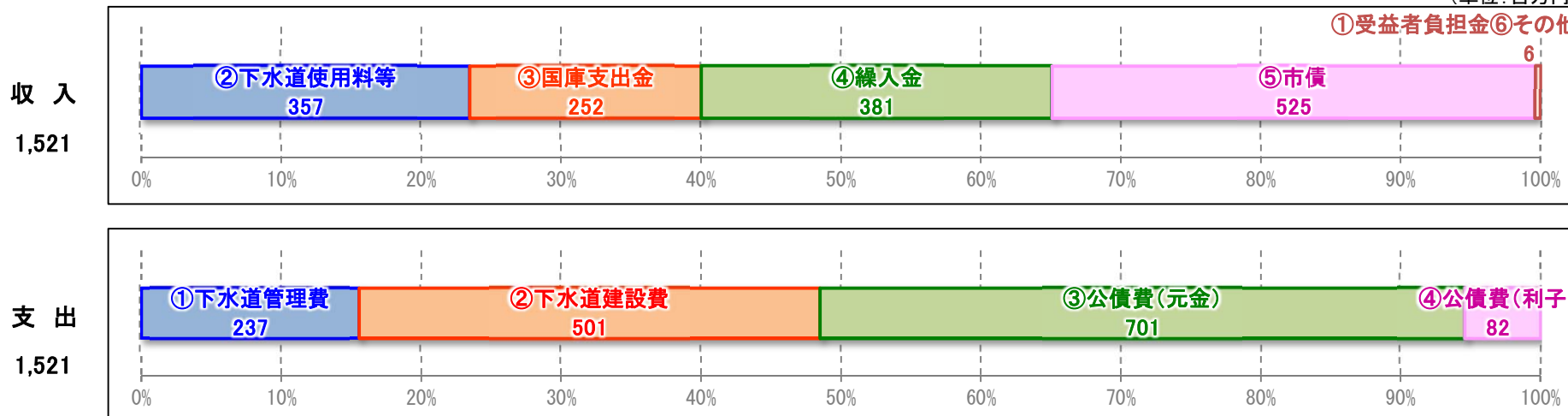
利子一元利均等償還債による利子の減及び一部金利見直しによる減。

(単位:千円、%)

予算科目	令和元年度			平成30年度		平成30年度決算との比較	
	予算額	決算額A	構成比	決算額B	構成比	C(A-B)	C/B
①下水道管理費	238,477	237,335	15.6	219,086	17.2	18,249	8.3
②下水道建設費	501,013	500,340	32.9	243,661	19.2	256,679	105.3
③公債費(元金)	701,153	701,152	46.1	713,299	56.2	△ 12,147	△ 1.7
④公債費(利子)	81,793	81,755	5.4	94,398	7.4	△ 12,643	△ 13.4
⑤その他	1,746	0	0.0	0	0.0	-	-
合計	1,524,182	1,520,582	100.0	1,270,444	100.0	250,138	19.7

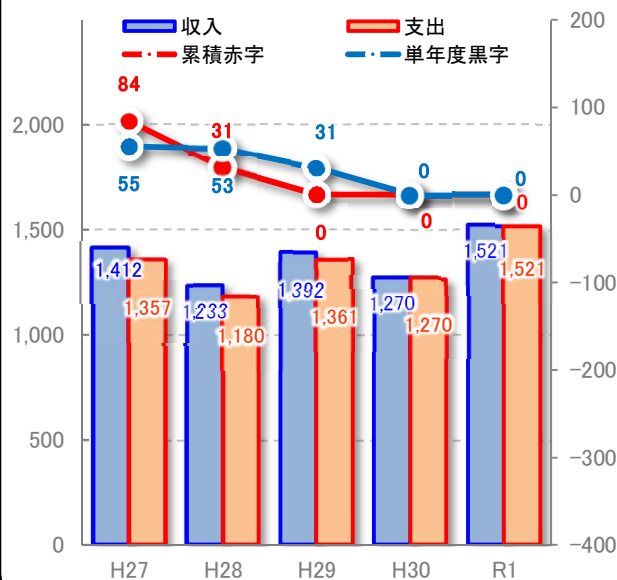
## 収支の状況（令和元年度決算）

(単位:百万円)



単年度収支と累積赤字の推移

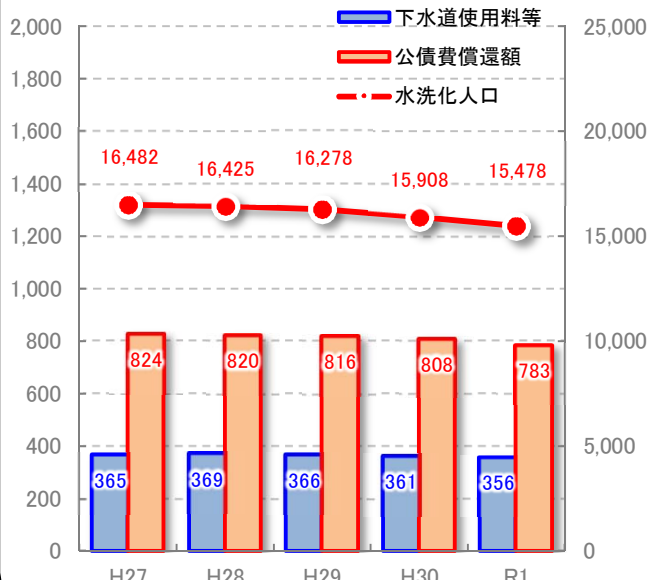
(単位:百万円)



水洗化人口・公債費償還額・下水道使用料等の推移

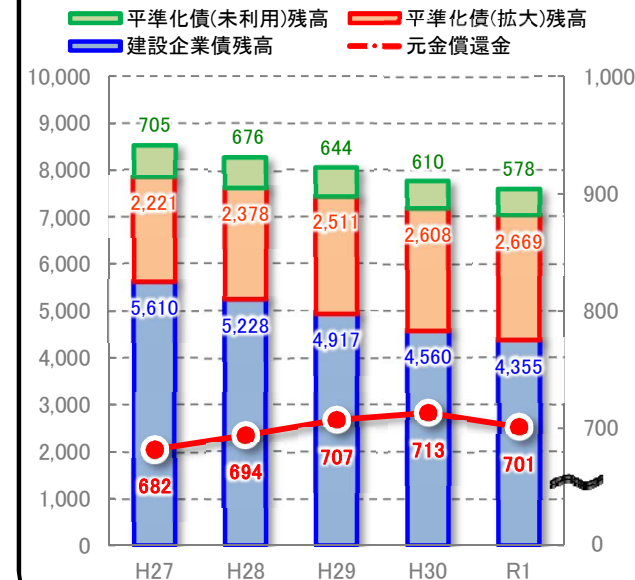
(単位:百万円)

(単位:人)



下水道整備に要した企業債の推移

(単位:百万円)



## 令和2年度執行状況（9月30日現在）

### 収入

#### ■収入の状況

- ①受益者負担金 ほぼ納期通りの収入となっております。
- ②下水道使用料等 前年度とほぼ同じ収入率で推移しています。
- ③国庫支出金 国からの補助金で、年度末の収入となります。
- ④繰入金 市から下水道事業への繰出し(負担)で、年度末の収入となります。
- ⑤市債 下水道整備のための借金で、年度末の収入となります。

(単位:千円、%)

予算科目	令和2年度収入状況		
	予算額	収入済額	収入率
①受益者負担金	7,044	2,707	38.4
②下水道使用料等	334,220	147,779	44.2
③国庫支出金	404,650	0	0.0
④繰入金	423,884	0	0.0
⑤市債	637,700	0	0.0
⑥その他	1	0	0.0
合 計	1,807,499	150,486	8.3

### 支出

#### ■支出の状況

- ①下水道管理費 一般管理費、管渠維持費、浄化センター費などの維持管理費用は例年並みに推移しています。
- ②下水道建設費 下水道施設の改修(耐震化)工事や雨水・汚水管の設計委託、布設工事に係るもので、年末から年度末にかけて工事等が完了する予定でその後の支払いになります。
- ③公債費 市債(借金)の返済は、9月及び3月払いのため予定通りの執行となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和2年度支出状況		
	予算額	支出済額	執行率
①下水道管理費	256,516	87,256	34.0
②下水道建設費	786,921	208,323	26.5
③公債費(元金)	684,683	340,457	49.7
④公債費(利子)	76,379	36,532	47.8
⑤その他	3,000	0	0.0
合 計	1,807,499	672,568	37.2

※9月末時点で収入済額に対して支出済額が上回っていますが、国庫支出金・繰入金・市債の収入が年度末となるためであり、不足分については会計間の一時借入によって補っています。